

平成24年度事業報告

1. 会員の動向（平成25年3月31日現在）

新入会員 5名

氏名	勤務先
田村早織	大井田病院
建沼叡秀	J A高知病院
野口翔嗣	幡多けんみん病院
伊藤大和	高知赤十字病院
井上晴貴	海里マリン病院

再入会員 1名

濱田正俊 いずみの病院

会員異動

転入	0名	退会	5名
転出	0名		

現在会員数

正会員	225名	賛助会員(団体)	10社
(名誉会員	2名含む)		

2. 表彰

厚生労働大臣表彰

楠瀬正哲（三愛病院）

日本診療放射線技師会30年勤続表彰

弘田圭吾（高知県中央西福祉保健所）

安岡俊挙（嶺北中央病院）

巴 昭彦（潮江高橋病院）

高知県診療放射線技師会25年勤続表彰

武内伸広（田村内科整形外科病院）

島崎 悟（近森病院）

佐藤秀実（高知記念病院）

岡村隆博

学術奨励賞

大川剛史（四万十町国民健康保険大正診療所）

3. 会議

【総会】

平成24年 5月20日（総合あんしんセンター3階 中会議室）

平成25年 1月12日（総合あんしんセンター3階 中会議室）

【理事会】

- ①平成24年 4月 7日 (本会事務所 会議室)
- ②平成24年 5月20日 (本会事務所 会議室)
- ③平成24年 9月 8日 (本会事務所 会議室)
- ④平成24年12月 4日 (本会事務所 会議室)
- ⑤平成25年 1月12日 (本会事務所 会議室)
- ⑥平成25年 3月23日 (本会事務所 会議室)

【常務理事会】

- ①平成24年 4月 3日 (本会事務所 会議室)
- ②平成24年 5月 1日 (本会事務所 会議室)
- ③平成24年 6月 1日 (本会事務所 会議室)
- ④平成24年 7月 3日 (本会事務所 会議室)
- ⑤平成24年 8月 7日 (本会事務所 会議室)
- ⑥平成24年 9月 4日 (本会事務所 会議室)
- ⑦平成24年10月 2日 (本会事務所 会議室)
- ⑧平成24年11月 6日 (本会事務所 会議室)
- ⑨平成25年 1月 8日 (本会事務所 会議室)
- ⑩平成25年 2月 5日 (本会事務所 会議室)
- ⑪平成25年 3月 5日 (本会事務所 会議室)

4. その他、本会の動き

- | | | |
|-------|--------|-------------------------|
| 平成24年 | 5月12日 | 高知県臨床検査技師会創立60周年式典(高知市) |
| | 6月 1日 | 日本診療放射線技師会創立65周年式典(東京) |
| | 6月 2日 | 日本診療放射線技師会定期総会(東京) |
| | 6月16日 | 中四国会長会議(松山市) |
| | 6月18日 | 高知県消防学校講師派遣(いの町) |
| | 6月18日 | 高知県総合保健協会評議員会(三翠園) |
| | 7月21日 | ひうち核医学セミナー(松山市) |
| | 8月25日 | 全国X線撮影技術読影研究会(岡山) |
| | 9月15日 | 中四国会長会議(岡山) |
| | | 教育委員会(岡山) |
| | 9月28～ | |
| | 30日 | 第28回全国診療放射線技師学術大会(愛知) |
| | 9月29日 | 全国会長会議(愛知) |
| | 10月26日 | 中四国会長会議(松山) |
| | 10月27～ | |
| | 28日 | 中四国放射線医療技術フォーラム(松山) |
| | 11月10日 | 四国サミット(高松) |
| 平成25年 | 1月19日 | 高知県臨床検査技師会新年会(高知市) |
| | 1月19日 | 高知県栄養士会受賞祝賀会(高知市) |

5. 文書、資料 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

発信文書

○平成24年度理事会開催

高放技No. 1, 2, 9, 16, 23.

○研修会, 講習会関係等

高放技No. 5, 11, 14, 19, 21.

○委員就任, 各委員会開催, その他

高放技No. 3, 4, 6, 7, 8, 10, 12, 13, 15, 17,
18, 20, 22.

【総括】

本会にとって特筆すべきことは公益社団法人への移行であった。3年越しの思いが役員の方々や会員のみなさんのおかげでやっと通じたと感謝したい。とりわけ定款改正に向けた臨時総会の成功は本会の持つ団結力と将来への可能性を示している。移行後は会の名称も高知県診療放射線技師会となる。私たちの正しい職種名が会の名称となり、本会の県民に対する役割がより明確になると考えられる。

本年度は日本放射線技師会も中澤会長を代表理事に、公益社団法人日本診療放射線技師会として始動した。年間スローガンを「国民・医療者と協働して質の高い医療を提供しよう」とし、診療補助の拡大やそれを保証する研修、診療報酬の改定運動、更には診療放射線技師法の改正に向けた運動へと展開している。本会においても検査時の静脈注射抜針に関わる研修会や一般撮影の基礎講習会等が次年度に計画された。様々な研修が現場に役立ち、質の向上に結びつくことを期待したい。

中四国では中四国放射線医療技術フォーラムが松山で開催された。大会テーマを「時は今」とし、様々な立場から現状と問題点等が打ち出された。一般演題も過去最高の180題を数え盛況であった。

【会員の職業倫理の高揚に関する事業】

日本診療放射線技師会に委託されたフレッシュャーズセミナーも2度目の開催となった。医療人としてのモラル習得や医療安全、感染対策そして胸部解剖学などの基本的で重要なセミナーとなっている。また技師長会は昨年度の人事考課から地域医療へと幅を広げたテーマに取り組んだ。

1. フレッシュャーズセミナー（出席者：会員2名、非会員7名）

日時 平成24年12月 1日（日）12:55～18:30

会場 総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室

[プログラム]

12:55～13:00	開会式
13:00～13:30	マナー・エチケット
13:30～15:30	気管支解剖
15:40～16:10	入会案内
16:10～17:10	感染対策
17:20～18:20	医療安全
18:20～18:30	閉会式

2. 技師長会（出席者：会員14名、非会員2名）

日時 平成25年 3月 9日（土）15:00～17:00

会場 総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室

- テーマ 1. 診療放射線技師の定員配置について
2. 地域医療連携について

3. 造影剤自動注入器の保守点検実態に関するアンケート調査

○2月の高知県放射線技師学術大会で発表した。

【診療放射線技術の向上発展に関する事業】

中心事業である高知県放射線技師学術大会は演題数こそ少なかったものの、毎日の業務に参考となる発表が続いた。特に調査を基礎とした発表が目につき、医療技術の平均的な向上をめざす本会の目的に沿った内容であった。今後は一般演題発表や学術講演だけでなく、施設の規模に関わらない広く学べる企画も考えなければならない。

1. 高知県放射線技師学術大会（出席者：会員 33名）

日 時 平成25年 2月17日（日）

場 所 総合あんしんセンター3階 中会議室

13:00 開 会

13:10 一般演題発表 座長 中村伸治（近森病院）

1. 周辺病院のCT, MRI 稼働状況

J A高知病院 建沼叡秀

2. 除脂肪体重によって造影剤の使用量は減らすことは可能か？

幡多けんみん病院 岡林史朗

3. 当院の画像処理（サーバー送信、CDコピー）について

J A高知病院 菅 章志

4. 義歯誤飲によって縦隔炎を起こした症例

四万十町国保大正診療所 大川剛史

5. 高知県下における造影剤自動注入器の保守調査報告

地区・企画担当常務理事 高橋宏幸

14:00 学術講演

「コニカミノルタ社製ワイアレスカセット型DR装置のご紹介」

講 師 コニカミノルタヘルスケア（株）

中四国支店 中四国ソリューショングループ 宮本高顕 先生

15:00 閉 会

【生涯教育の実施に関する事業】

今年度は、地区の開催を含め、5回の講習会・研修会・研究会を開催した。最新の医療機器の知識の習得に努め、本会のサーベイメータを含め会員施設のサーベイメータの校正の講習会を実施した。また、各地区での自主的な勉強会も昨年同様に実施した。

診療放射線技師として知っておきたい原子力発電所の見学を企画実行した。最も近い伊方発電所はストレステストを控えて厳戒態勢にあったが、実際の原子力発電所の中を見学できて今後の本会の活動にとって有効であった。

1. 第1回講習会（出席者：17名）

日 時 平成24年 6月 2日（土）15:00～17:00

会 場 総合あんしんセンター3階 中会議室

演題1 最新型CT Discovery CT 750HDのご紹介

講 師 GE Healthcare Japan CT Sales & Marketing部

中四国ゾーン担当 中埜泰暢 先生

演題2 Discovery CT 750HDの使用経験

講 師 近森病院 画像診断センター 岸田豊和 先生、佐野寿人 先生

2. 第2回講習会 [伊方原発施設見学]（出席者：16名）

日 程 平成24年 7月 7日（土）

9:45 総合あんしんセンター出発

10:30 本川揚水発電所

15:50 保安研修所

8日（日）

9:00 伊方原子力発電所

11:00 きらら館

16:40 帰着

参加費 5,000円/名

3. 第3回講習・研修会 [サーベイメータ校正]（出席者：11施設11名）

日 時 平成24年10月13日（土）15:00～

場 所 総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室

校正費 10,000円/1台（会員以外の持込は20,000円/1台）

演 題 ^{137}Cs 標準線源を用いたサーベイメータ確認校正講習会

講 師 住重試験検査株式会社 金川政史 先生、尾崎正和 先生

4. 西南部地区画像研究会（出席者：17名）

日 時 平成24年11月17日（土）16:00～18:00

場 所 四万十市民病院2階会議室

演題1 義歯誤飲による縦隔炎を起こした症例

～X線単純・CT撮影に写る義歯の開発・普及を望む～

四万十町国保大正診療所 大川剛史

演題2 日本DMAT隊員としての活動

幡多けんみん病院放射線室 崎村和範、道幸博文、福島和哉

演題3 紹介画像に関するアンケートについて

幡多けんみん病院放射線室 吉村昭彦、淵上伸一、福島和哉

演題4 うちで撮れたA I画像

幡多けんみん病院放射線室 岡林史朗、稲垣 卓、福島和哉

演題5 症例紹介 CT画像を中心に

幡多けんみん病院放射線室 大石孝正、久保直司、福島和哉

演題6 放射線の影響と防護

幡多けんみん病院放射線室 野口翔嗣、松井賢哉、中平芳彦、福島和哉

演題7 平成24年度高知県放射線技師長会報告(医療情勢と新人教育)

近森病院画像診断部 高橋宏幸

5. 東部地区勉強会(出席者:11名)

日 時 平成25年 1月18日(金) 19:00~

場 所 JA高知病院 5階会議室

演 題1 「腹部の造影CT理論」「ヨード造影剤副作用とその対策」

講 師 第一三共株式会社 四国支店エリア総括部 造影担当領域担当 荻本 淳太先生

演 題2 「インジェクターの最新情報」

講 師 株式会社根本杏林堂 セールスマネージャー 安田 裕幸先生

【診療放射線学に関する研究と啓蒙に関する事業】

医療施設の要望に応じて漏洩放射線量の測定に出向いた。依頼件数は少なく啓蒙活動の更なる充実が求められている。本年度もホームページを活用して広報活動を展開した。リレーフォーライフでもパネルとともに相談コーナーを設置した。高知県消防学校にも例年通り、講師を派遣し、R I災害について講義を行った。また、医療被ばく講話の依頼を受けて佐川町へ出向いた。

1. 漏洩線量測定

①平成24年 8月 7日 香美市立大柘診療所

②平成25年 1月 8日 香美市立大柘診療所

2. 消防学校講師派遣

○平成24年 6月18日 高知県消防学校講師派遣(いの町)

講義内容 「R I災害」について

3. 医療被ばく講話

○平成25年 1月 17日 地場産センター(佐川町)

講師:岡林正光 放射線災害と食の安全について出前講話。参加者は10名ほどだった。

4. 医療被ばく相談コーナー設置

○平成24年10月 6日(土)

リレーフォーライフ会場で、相談コーナーを設置した。(相談件数7件)

【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

本年度は厚生労働大臣表彰を、楠瀬正哲氏が受賞した。各地区では様々な交流事業を企画し、会員同士の交流を行い、学術事業に多少なりとも好影響を及ぼした。

事務局では本年も会員に対して、主にホームページによる求人求職情報を発信した。

1. 表 彰

- ①厚生労働大臣表彰
- ②日本放射線技師会 30年勤続表彰
- ③高知県放射線技師会勤続25年表彰

2. 求人求職の対応

求人 2件 求職 5件

3. レクリエーション

- 平成24年12月 7日 忘年会（東部地区）
- 平成25年 1月12日 新年会（高知市）
- 平成25年 2月10日 ゴルフ大会（西南部地区）

【図書印刷物の刊行に関する事業】

身近な広報誌「技師会だより」は今年も毎月発行することができた。リレーエッセイは賛助会員にも波及し、広がりを見せた。学術大会抄録集や本会の情報誌である放射線高知も速やかに発行でき、ホームページについてもタイムリーな記事更新に結びついている。

1. 平成23年度放射線高知（学術大会後抄録含む）の発行

2. 技師会だより

- 毎月発行した
- 地区活動の報告を掲載した
- 理事会の議事録を掲載した
- 企画・学術教育・地区活動等、各部よりの文書を掲載した
- 会員からの投稿を掲載した
- 配布方法はEメール配信、配達、郵送の3種類とした
- 会紙の内容を高放技ホームページ（HP）上で公開した
- リレーエッセイのコーナーを連載した
- 「新入会員いらっしやい」コーナーを連載した

【その他本会の目的達成に必要な事業】

総会後の地区会は今年も6地区で開催され、貴重な情報交換の場となった。地区会は総会に出席できなかった会員も事業方針の検討に加わっていただく大切な会であり、更なる参加増を目指したい。

四国内の役員交流行事、四国サミットは3順目に入り香川で開催された。各県の事業について活発な意見交換が交わされ有意義な取組みとなっているので、その場限りの会にはならない。

リレーフォーライフでは今回も実行委員に加わり、企画段階からイベントを盛り上げることができた。関連行事の「がん患者四国八十八ヶ所巡礼ウォーク」には東部の会員が参加した。

各種委員会も適時開催された。とりわけ法人移行申請に関する検討委員会は本年も頻繁に開催され、認定に向け大きな力を発揮した。

1. 地区会

平成24年 5月31日 (C, D) 須崎くろしお病院2階会議室
6月 8日 (J, K) 高知赤十字病院南館1階カンファレンス室
6月 9日 (A, B) 幡多けんみん病院
6月13日 (E, F, G) 総合あんしんセンター2階本会会議室
6月14日 (H, I) 高知医療センター2階やいろちょう
6月15日 (L, M) J A高知病院5階会議室

○地区活動部会

平成24年 9月 8日 総合あんしんセンター2F本会会議室

2. 広報活動

○高放技ホームページ (HP) による広報活動を行った

3. サーベイメータ貸出サービス

○件数 14件 延べ貸出日数 84日

4. 四国サミット

平成24年11月10日 (高松市)

5. リレー・フォー・ライフ in 高知2012

平成24年10月 6日~7日 城西公園 (24時間ウォーキングラリー参加)

6. 法人移行申請に関する検討委員会

委員長 秦泉寺節夫 委員 北川 保浩
①平成24年 5月24日 (本会事務所 会議室)
②平成25年 1月24日 (三愛病院 会議室)
③平成25年 1月29日 (三愛病院 会議室)
④平成25年 2月12日 (本会事務所 会議室)
⑤平成25年 2月17日 (本会事務所 会議室)
⑥平成25年 2月21日 (本会事務所 会議室)
⑦平成25年 2月28日 (本会事務所 会議室)
⑧平成25年 3月 9日 (本会事務所 会議室)
⑨平成25年 3月12日 (本会事務所 会議室)
⑩平成25年 3月14日 (本会事務所 会議室)

7. 表彰委員会

委員長 楠瀬 正 委員 徳橋元久

8. 総会運営委員会

委員長 羽方誠二

委員 土居啓太、小松勇介、淵上伸一、森安由佳、保川幸稔

①平成24年 5月20日(日) 総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室

②平成25年 1月12日(土) 総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室

9. 選挙管理委員会

委員 宮地 聡 西内恒太郎 中坂洋康 吉永優一 大田裕司 宮城秀平

①平成25年 1月12日(土) 総合あんしんセンター2階 本会事務所会議室

10. 高知医療画像情報研究会 (出席者: 30名)

日時 平成24年 9月 1日(土) 17:00~18:30

場所 近森リハビリテーション病院7階会議室

11. MDC T研究会 (出席者: 17名)

日時 平成24年11月 4日(火) 18:30~20:00

場所 総合あんしんセンター3F 中会議室

(10, 11は後援)